



6 月度「スカパー! サヨナラ賞」受賞選手が決定！ セ・リーグは山田哲人選手（東京ヤクルトスワローズ） パ・リーグは上林誠知選手（福岡ソフトバンクホークス）

受賞選手をより詳しくご紹介する動画公開！
PR アンバサダー・倉持明日香が選手に直撃インタビュー！

スカパー! は、2012 年よりセントラル、パシフィック両リーグが制定する月間「スカパー! サヨナラ賞」に協賛してきました。今シーズンも本賞に協賛しており、6 月度受賞選手に選ばれた山田哲人選手（東京ヤクルトスワローズ）と上林誠知選手（福岡ソフトバンクホークス）の表彰式を行いました。

スカパー! では、プロ野球を盛り上げるべく、2012 年に制定された月間「スカパー! サヨナラ賞」に協賛しています。本賞は月間を通じて最もインパクトのあるサヨナラ打を放った選手を両リーグから 1 名ずつ選出し、スカパー! よりトロフィーと賞金 30 万円をお贈りします。また、本年はスカパー! 視聴者様を表彰式にご招待し、選手へ賞品贈呈も行ってまいります。さらに、受賞選手をより詳しくご紹介するためにスカパー! プロ野球 PR アンバサダーを務める倉持明日香が受賞選手に直撃インタビューを実施。表彰式の映像とともにスカパー! プロ野球公式 twitter (@sptv_baseball) などで動画を公開します。

7月17日（火）、月間「スカパー! サヨナラ賞」6 月度の受賞選手に、セ・リーグは山田哲人選手（東京ヤクルトスワローズ）、パ・リーグは上林誠知選手（福岡ソフトバンクホークス）が発表されました。発表同日、山田哲人選手（東京ヤクルトスワローズ）、上林誠知選手（福岡ソフトバンクホークス）の表彰式をそれぞれ行い、トロフィーと賞金の 30 万円を贈呈しました。また、山田哲人選手（東京ヤクルトスワローズ）の表彰式には、今年で 3 年目を迎えるスカパー! プロ野球 PR アンバサダーの倉持明日香さんが登場し、プレゼンターを務めました。



【6 月度「スカパー! サヨナラ賞」授賞式の様子】

「受賞選手コメント」

山田哲人選手（東京ヤクルトスワローズ）	上林誠知選手（福岡ソフトバンクホークス）
この賞が受賞できて、非常に嬉しく思いますし、あのサヨナラ本塁打はプロ野球生活の中でもすごい印象に残っている一打席でもあり、本当に野球をやっていてよかったなと思うシーンで、すごく心に残っています。本当に打てて良かったと思います。これから後半戦に入っていきますが、粘り強い野球をすればチャンスはあると思うので、一球一球最後まで全力プレーを忘れずにやっていきたいと思ひます。まだまだあきらめず優勝目指して一戦一戦頑張りたいと思ひます。	サヨナラヒットを打ったのが初めてだったので、素直に嬉しい気持ちです。同点だったらもう少し気楽に打席に入れたと思うのですが、まだ負けていたので同点打を打つ気でいたのですが、長打になりサヨナラになったので良かったです。プレッシャーもあり、緊張もしていたのですが、もう内容は考えず初球から行こうと思つての打席でした。打つてからは「抜けてくれ！」と思ひながら全力で走つていて、ベンチからみんなが飛び出してきたのをよく覚えています。打席に入れば毎回「打とう」と思つていますし、チャンスになればその気持ちは強くなるので、今後も気持ちで負けないようにしたいです。今回はサヨナラヒットという形でしたが、これからの試合でも良い場面でもっともつと打てるように頑張りたいと思ひます。

「受賞プレー概要」

セントラル・リーグ 山田哲人選手（東京ヤクルトスワローズ） 初受賞
山田選手は、6月28日（木）神宮球場で行われた対中日ドラゴンズ11回戦、9回裏6対6で迎えた場面で左翼席へ値千金のサヨナラ3点本塁打を放つた。 この試合は2対2の同点で迎えた8回、中日が平田選手、高橋選手の適時打で3点を勝ち越すと、東京ヤクルトはその裏、バレンティン選手の2点本塁打で1点差に迫る。中日が9回表に1点を追加して6対4とリードして迎えた9回裏、2点を追う東京ヤクルトは先頭・坂口選手の四球をきっかけに無死満塁のチャンスを作ると、西浦選手が三遊間を破る2点適時打を放ち同点。その後一死一、二塁で打席に入った山田選手が1ボールからの2球目を強振すると打球は左翼席へ。劇的なサヨナラ3点本塁打でチームを4連勝に導いた。 この一打は入団8年目の山田選手にとって初のサヨナラ打（過去にサヨナラ四球が2度）となった。

パシフィック・リーグ 上林誠知選手（福岡ソフトバンクホークス） 初受賞
上林選手は、6月29日（金）福岡ヤフオク!ドームで行われた対千葉ロッテマリーンズ8回戦、3対5で迎えた9回裏、1点を返し4対5となった二死一、三塁の場面で左中間を破る逆転サヨナラ三塁打を放つた。 この試合は8回表を終えて千葉ロッテが5対2とリード。8回裏に福岡ソフトバンクは上林選手の本塁打で2点差に迫つた。2点を追う福岡ソフトバンクは9回裏、先頭から二者連続安打で無死一、二塁としたが、続く打者のバント失敗（投併打）で二死二塁に。逆転ムードが潰れたかに見えたが、代打・福田選手が四球で出塁すると、続く長谷川選手がライトへ安打を放ち1点差となった。ここで上林選手が初球をはじき返すと、打球は左中間を抜け、三塁走者に続き一塁走者も生還する逆転の2点三塁打となり、チームに劇的なサヨナラ勝利をもたらした。 上林選手のサヨナラ打は入団5年目で初めて。

「スカパー! プロ野球 PR アンバサダー倉持明日香さんコメント」

【山田哲人選手（東京ヤクルトスワローズ）の受賞に対するコメント】 この日、山田選手はタイムリーを放つていて、調子が良かったので、もう一本打つ、と思うぐらいの期待感がありました。私は球場で観戦していましたが、サヨナラの場面で山田選手に打席がまわってきた時、スタンドの盛り上がりが一層高まったので、ファンの方も同じように期待しているんだと思ひました。また、原選手との絆も感じられる試合でした。今シーズン、原選手はまだ1勝ができていませんでしたが、山田選手のサヨナラで原選手に今シーズン初勝利がつき、グラウンド上で抱き合つて喜んでいるのをみられて、たくさんの人の喜びにつながつた一打だったと思ひます。
【上林誠知選手（福岡ソフトバンクホークス）の受賞に対するコメント】 9回のあの場面で、初球から思い切り振つて3ベースのサヨナラ打は本当にすごいと思ひます。その前に、長谷川選手が繋いで、若手の上林選手にバトンが繋がつたことも素晴らしかったです。ホームランであればスタンドに入った瞬間にサヨナラがわかりますが、3ベースだったので最後の最後まで走者が生還できるか、サヨナラか、がわからないシーンで、ドキドキしながら見ていました。上林選手の思い切りの良さが出た一打でした。肩も良いし、足も速いし、バッティングも良いし、個人的には12球団で一番トリプルスリーが期待できる選手だと思ひます。

■ **月間「スカパー! サヨナラ賞」とは** (公式サイト : <https://baseball.skyperfectv.co.jp/sayonara/>)

月間「スカパー! サヨナラ賞」は、月間を通じて最もインパクトのあるサヨナラ打を放った選手に贈られる賞として 2012 年に制定されました。スカパー! は 2006 年シーズンから「プロ野球セ・パ両リーグ公式戦全試合、プレイボールからゲームセットまで放送」(※トップ&リレー、録画放送を含む) を掲げています。

「試合終了最後の 1 球まで真剣勝負をお届けするスカパー! 」から多くのファンに、プロ野球中継最大の魅力を伝えることができ、それがプロ野球界発展の一助となると考え、本賞へ協賛しています。また、同様の趣旨のもと 2009 年シーズンから、レギュラーシーズンを通じて最も劇的なサヨナラ本塁打、またはサヨナラ安打を放った選手に贈られる賞として「スカパー! ドラマティック・サヨナラ賞 年間大賞」を制定しています。

■ **Twitter、Instagram でプロ野球情報を発信!**

スカパー! はプロ野球情報を SNS で発信中。Twitter では放送情報を中心にお届けしています。Instagram ではプロ野球ファンを増やすべく特派員によるプロ野球の魅力を発信する観戦レポートを投稿。プロ野球を盛り上げるべく日々、情報を発信しています。



<Twitter・Instagram アカウント : スカパー! プロ野球 (@sptv_baseball)>

リリース情報は、スカパー! 公式サイトにも掲載されております。 <https://www.skyperfectv.co.jp/>